

# 米子市美術館協議会

日時： 平成23年2月22日（火） 15：00～  
場所： 米子市役所第2庁舎 2階 会議室 2

## 日 程

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 平成22年度米子市美術館事業報告について

(2) 平成23年度米子市美術館事業計画(案)について

4 その他

5 閉会

## 米子市美術館協議会委員名簿

任期：平成21年10月1日から  
平成23年9月30日まで

氏名	所属等	備考
長田昭夫	学識経験者 鳥取県医師会顧問	会長
古澤義雄	社会教育 書道	職務代理
景山信子	学校教育 米子啓成小学校長	委員
高増佳子	学識経験者 米子高専准教授	委員
奥田千里	学識経験者 塾講師	委員
生田 眞	社会教育 版画	委員
福島田鶴子	社会教育 洋画	委員
入江康子	社会教育 洋画	委員
安藤 紬三	社会教育 工芸	委員
大谷 治	社会教育 工芸	委員
入江淑元	社会教育 日本画	委員
岸信秀一	学校教育 箕蚊屋小学校長	委員
藤山雅江	社会教育 書道	委員
渡里彰造	社会教育 写真	委員
今井 悟	社会教育 写真	委員

1 平成22年度米子市美術館事業報告について

(1) 平成22年度事業のまとめ (H22.4月～H23.1月) 開館271日 利用270日 展示228日  
 総入館者数 59,784人 (前年度1月末入館者計 47,613人)

① 主催事業

行		事	展示室	会 期	日数	入館者数
常 設 展	I	「市展50回記念 ～收藏作家を中心に～」	2	7/18～8/15	25日	748人
	II	「生誕100年 所蔵作品による辻晋堂展」	2	9/5～10/3	25日	644人
	III	「木山義喬『漫画四人書生』原画展」	2	10/31～12/19	44日	697人
小 計					94日	2,089人
特別展	「書の詩人 相田みつを展」		全館	5/7～6/10	35日	20,357人
特別展	「リサとガスパール&ベネロベ展」		全館	(2/10～3/21)	36日	人
	「市展50回記念展」		1	7/18～8/15	25日	1,066人
	ジュニアキュレーターによる收藏品		5	7/18～7/24	6日	206人
	若手作家支援展 岩上喜美原画展		2	1/16～1/23	7日	841人
合 計						22,470人

② 公募展

行 事	展示室	会 期	入館者数	21年度	20年度	19年度
第50回 市展	全館	6/18～26	2,480人	2,211人	2,252人	1,940人
第54回 県展	全館	10/9～18	2,309人	2,217人	2,216人	2,226人

③ 普及事業

ア 土曜講座

・ 常設展担当学芸員等による作品及び技法解説 7回 参加者 35人

イ 特別展関連事業

・ 相田みつを美術館長によるギャラリートーク 参加者 472人  
 5月7日(金) 午前11時から午後5時の間で4回実施 (268人)  
 5月23日(日) 午前11時から午後2時の間で2回実施 (204人)

・ 相田みつを美術館長による記念講演会 参加者 215人  
 5月23日(日) 午後2時から 会場：米子市立図書館大会議室

ウ ミュージアムスクール

期 日	内 容	会 場	参 加 者
4月22日(木)	学芸員レクチャー「相田みつを展への招待」	第5展示室	42人
7月25日(日)	学芸員レクチャー「市展50回の歩み」	第5展示室	14人
9月20日(月)	野外彫刻探検	彫刻ロード	16人
10月24日(日)	美術上映会「プルシャンブルー -世界を巡った謎の青-」外1本	第5展示室	22人
11月21日(日)	館長レクチャー「美術っておもしろい!3」	第5展示室	17人
1月23日(日)	学芸員レクチャー「リサとガスパール &ベネロベ展への招待」	第5展示室	20人

合 計 131人

エ 米子市教育文化事業団・米子高専連携事業 夏休みワークショップ  
「建築家のおうちをつくろう! 7月24日(土) 30人 会場: 米子市児童文化センター  
8月20日(金) 27人 会場: 米子市淀江文化センター  
参加者 57人

オ 米子市教育文化事業団連携事業「夏休みこどもわくわく体験ツアー」  
8月2日(月) 展覧会鑑賞及びエコフォーム創作活動 参加者 27人

カ 米子市児童文化センター連携事業「よなご☆こども彫刻フェア2010」  
「みんなで一緒にふわふわアート」  
9月19日(日) 会場: 第4展示室 参加者 21人

キ ミュージアムスタンプラリー  
・ 主催事業(常設展、特別展、ミュージアムスクール)に観覧・参加の方を対象として  
専用台紙にスタンプ押印。5個・10個の集計により、特典とし当館ミュージアムグッ  
ズ(ポストカード等)を進呈。

普及事業合計参加者 958人

#### ④ 資料収集事業

ア 収蔵品の基本台帳作成

- ・ 収蔵品のデータ整理

イ 郷土関係作家資料収集

- ・ 郷土関係作家の調査、資料収集・整理

ウ 次年度事業資料収集

- ・ 次年度事業にむけての資料収集、調査、研究

エ 「米子市美術館収蔵品管理システム」活用(パソコン)

- ・ 収蔵品管理(収蔵作家リスト、データ入力、作品データ入力等)
- ・ 施設管理、入館者管理、展示室使用管理(関係機関住所録入力)

オ 収蔵品修復

- ・ な し

## 貸会場事業

(人)

会 期	展 覧 会 名	展示室	入場者数	備 考
4/2～5	米子書道協議会竹筆書展	2	362	
4/9～19	第52回新協展	1～5	6,018	
4/24～5/3	第64回行動展	1～5	1,217	
7/2～6	フォトサークル銀河よなご写真展	1	874	697
7/2～6	米子美術家協会小品展	3		591
7/2～11	たまいつかさとおトリエk uのこどもたち	4	1,804	
7/9～13	日中進交社康会展	3	161	
8/20～23	日本の書展	1～4	973	
8/27～29	ガイナレ応援書展	3・4	864	
8/27～31	デジタルクリエイション	1	1,710	830
8/27～31	心ひとつに展	2		1,461
9/3～7	第41回美術集団ゼム作品展	1	1,357	686
	第26回米子写真倶楽部作品展	3		579
	第51回チャーチル会米子作品展	4		977
9/10～14	第14回ビスターレ絵画展	1	848	630
	西部地区生徒条幅展	4		428
	フォトクラブピノキオ写真展	5		298
9/17～21	児玉玉立没後150年書道展	1	418	389
	つむら栄里子恋人絵画展	3		95
9/24～28	水曜展	1	914	593
	米子写真集団ゼロ作品展	3		421
	米子工芸会展	4		610
10/1～5	第40回米子ちぎり絵水星会展	1	741	566
	第32回龍心会書道展	3		386
	第46回かこう会絵画作品展	5		196
10/22～26	第12回創元会鳥取支部展	1	2,319	954
	イメージグラスクラフトグループ展「彩りの時間に」	2		1,837
	鳥取県西部人物伝原画展	3		652
10/29～11/3	黒ばら会米子木彫会展	1	1,375	719
	第37回米子墨彩会水墨画展	3		617
	第70回米子美術家協会展	4		832
	日本芸術人形安井里子支部展	5		473
11/5～9	第15回米子市写真家協会展	1	577	383
	日報写連米子支部/フォトきゃらぼく写真展	3		224
	第30回皓墨会水墨画作品展	4		244
	西部とっとり版画作品展	5		179
11/12～16	麗山書院展	1	552	418
	サークル“U”写真展	3		207
	ニードルポイントの世界	5		238
11/19～23	撫風花&3サークル合同展	1	1,088	542
	陶友会展	3		728
	'10山陰新協米子展	4		657
11/26～30	第43回麓人展	1	987	750
	第49回中美展	3・4		480
	全日写連米子支部作品展	5		311

秋の文化祭

秋の文化祭

第66回

米子市秋の文化祭

(人)

会 期	展 覧 会 名	展示室	入場者数	備 考
12/3～6	日本板画院山陰支部展	1	311	
12/3～7	米子地区書道連盟展	3・4	616	秋の文化祭
12/10～13	鳳水書院展	1	358	
12/10～14	きらきらアート展	3～5	466	
12/24～28	あけぼの幼稚園児絵画展	4	611	
1/7～11	米子松蔭高校ビジネスアート展	1	372	
1/8～9	日本習字書道展	3・4	652	
1/14～18	米子高校総合美術展	1・3	780	652
1/14～18	米子書芸院書道展	4		425
1/23～30	鳥取県美術家協会交流展	1	715	534
1/23～30	鳥取県美術家協会作品展	3・4		555
1/28～(2/1)	ふれあいの里合同展	2	302	

計 30,342 人

## その他

- ・ 職場体験学習（インターンシップ）
  - 米子市立後藤ヶ丘中学校2年生3名 7月5日(月)～9日(金)
  - 鳥取県立米子高等学校2年生3名 7月6日(火)～9日(金)
  - 米子工業高等専門学校建築学科4年生2名 8月26日(木)～30日(月)
  - 米子市立東山中学校2年生4名 9月14日(火)～17日(金)
  - 鳥取大学地域学部3年生1名 9月14日(火)～28日(火)
  - 米子市立湊山中学校2年生3名 11月8日(月)～12日(金)
- ・ 博物館実習
  - 信州大学教育学研究科教科教育専攻2年生1名 9月16日(木)～25日(土)
- ・ 美術館サポーター(ボランティア)
  - 7名登録 延べ16回活動
- ・ 出前講座
  - 今のところ希望なし
- ・ 美術館モニター制度
  - 6名登録活動中

## (2) 2～3月以降の事業予定

## 主催事業

- ・ 特別展「リサとガスパール&ペネロペ展」 2月10日(木)～3月21日(月・祝)
- 普及事業
- ・ ミュージアムスタンプラリー
  - 資料収集事業
  - 貸会場事業

## 2011（平成23年）度 米子市美術館 事業予定

主催事業  
（展覧会事業）

### ◎常設展（継続）

事業内容： 常設展示は美術館活動の基本であり、広く市民に当館の活動及び収集方針を伝え、その方針に沿った展示を行い、市民の美術文化の向上に資することとしたい。

#### ・常設展Ⅰ 「屏風的美」(仮称)

会期： 9月4日（日）～10月2日（日）[水曜日休館]

会期日数： 25日間

内容： 収蔵品の中から、日本独自の美の形魅力を放っている屏風作品を展観します。

#### ・常設展Ⅱ 「生誕110年記念 収蔵品による笹鹿彪展」(仮称)

会期： 10月30日（日）～11月27日（日）[水曜日休館]

会期日数： 25日間

内容： 笹鹿彪（1901～1977）の生誕110年を記念し、収蔵品の中から笹鹿彪作品及び資料を展観します。

#### ・常設展Ⅲ 「郷土の宝 ～大山～」(仮称)

会期： 3月4日（日）～3月25日（日）[水曜日休館]

会期日数： 19日間

内容： 収蔵品を中心に大山及び水など郷土の自然をテーマに展観します。

観覧料： 一般＝310（260）円

※（ ）内は15名以上の団体料金。※ 大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方（介護者1名含む）及び、米子市美術館後援会会員の方は無料。

### ◎特別展 「安部朱美創作人形展 昭和の家族～きずな～」(仮称) (継続)

会期： 5月5日（木・祝）～6月2日（木）[会期中無休]

会期日数： 29日間

内容： 安部朱美（1950年生まれ/米子市在住）の人形は、家族の物語をつむぎ、大切にしてきた日本人の心と姿を伝えています。日本人が貧しくてもこころ豊かだった昭和の時代。本展では、今、失われ始めた「家族の絆」「友だちの絆」「地域の絆」など家族を取り巻く人々の四季の暮らしを約150体の人形とジオラマで紹介いたします。

観覧料： 一般＝800（600）円、中学・高校生＝500円、小学生以下＝無料

### ◎特別展 「三沢厚彦 AMIMALS' 11 in Yonago」(仮称) (継続)

会期： 12月18日（日）～平成24年2月12日（日）[水曜日及び12/29（木）～1/1（日）休館 但し2/8（水）は開館]

会期日数： 46日間

内容： 三沢厚彦（1961年生まれ）は現代彫刻の世界で今、最も注目を集める作家のひとりです。動物をモチーフにした木彫作品を精力的に発表し、40歳にして第20回平櫛田中賞を受賞するなどその実力は高く評価されています。本展では、「AMIMALS」の作品群に、ドローイング、新作を加え、彫刻家・三沢厚彦の楽しく、ゆたかな世界を紹介します。

観覧料： 一般＝900（700）円、高校・大学生＝600（500）円、小・中学生＝300（200）円

### ◎企画展 「砂子の里資料館所蔵 浮世絵名品展」(仮称) (新規)

会期： 7月30日（土）～8月21日（日）[水曜日休館]

会期日数： 20日間

内容： 2010年に米子市観光協会と産業観光推進に関する協定書を締結した、神奈川県川崎市観光協会連合会の会長で川崎市砂子の里資料館館長も務める斎藤文夫氏が収集してきた3,000点にのぼる砂子の里資料館所蔵作品の中から、山陰にゆかりのある《六十余州名所図会 伯耆 大野 大山遠望》をはじめ、厳選した浮世絵の名品を展観します。

観覧料： 一般＝500（300）円、高校・大学生＝200（100）円、中学生以下＝無料

◎第51回 米子市美術展覧会（市展）（継続）

会 期： 6月10日（金）～6月18日（土） [会期中無休]

会期日数： 9日間

搬入日： 6月5日（日） 10時～16時

搬入場所： 米子市美術館

内 容： 市民から公募した作品（洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻）を展示します。

観 覧 料： 無料

◎第55回 鳥取県美術展覧会（県展）（継続）

会 期： 10月8日（土）～10月17日（月） [会期中無休]

会期日数： 10日間

搬入日： 9月11日（日） 10時～16時

搬入場所： 鳥取県立武道館（米子市両三柳）

内 容： 県民から公募した作品（洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻・版画・デザイン）の内、入選作品を展示します。

観 覧 料： 無料

巡 回 先： 鳥取県立博物館 9月23日（金）～10月2日（日）

日南町美術館 10月22日（土）～10月31日（月）

倉吉博物館 11月7日（月）～11月13日（日）（前期） 11月17日（木）～11月23日（水）（後期）

（普及事業）

◎ミュージアムスクール（全6回）（継続）

・第1回 美術上映会（仮称）

日 時： 6月26日（日） 14時～15時30分

内 容： 美術作品・作家に関する映像を解説し紹介します。

場 所： 米子市美術館 第5展示室

参 加 費： 無料

・第2回 野外彫刻探検（仮称）

日 時： 9月18日（日） 14時～15時30分

内 容： 学芸員の解説を聞きながら彫刻ロードを散策します。

場 所： 彫刻ロード

参 加 費： 無料

・第3回 館長レクチャー（仮称）

日 時： 10月23日（日） 14時～15時30分

内 容： 美術館長が美術作品・作家に関するレクチャーをします。

場 所： 米子市美術館 第5展示室

参 加 費： 無料

・第4回 学芸員レクチャー（仮称）

日 時： 11月20日（日） 14時～15時

内 容： 特別展「三沢厚彦 AMIMALS' 11 in Yonago」について、事前に学芸員が見どころを紹介します。

場 所： 米子市美術館 第5展示室

参 加 費： 無料

・第5回 理事長レクチャー（仮称）

日 時： 平成24年2月26日（日） 14時～15時

内 容： 大山及び水をテーマに展覧する常設展Ⅲ 開催前に、大山・水研究会会長、米子市経済活性化推進会議座長、米子商工会議所工業部会長も兼務している（財）米子市教育文化事業団理事長が郷土の宝についてレクチャーいたします。

場 所： 米子市美術館 第5展示室

参 加 費： 無料



●ミュージアムスタンプラリー (継続)

当館主催の事業(特別展、常設展、ミュージアムスクール等)に参加、観覧して下さった方には、専用台紙にスタンプを押し、5個もしくは10個集められた方に当館のミュージアムグッズをプレゼントします。(2012年3月31日まで実施)同じ展覧会を複数回、観覧されても可。

◎美術講演会 (継続) ※特別展関連事業

日時: 未定  
講師: 未定  
会場: 米子市立図書館 2階大会議室  
定員: 150名

◎土曜講座 (継続)

日時: 特別展、常設展会期中の毎週または隔週土曜日 14時～  
内容: 学芸員等によるギャラリートーク(展示解説)を行います。

◎米子高専連携事業「夏休みワークショップ」 (継続)

日時: 夏休み中  
内容: 米子工業高等専門学校の先生を講師に招き、創作活動を行います。  
共催: 米子工業高等専門学校、米子市児童文化センター、米子市淀江文化センター(予定)  
場所: 米子市児童文化センター、米子市淀江文化センター

◎米子市教育文化事業団連携事業「わくわく体験ツアー」 (継続)

日時: 夏休み中  
内容: (財)米子市教育文化事業団が管理している施設間をバスで回り、各施設の解説とともに施設ごとの特色ある事業を体験してもらい、文化活動に対する関心を高めるきっかけとします。

◎博物館実習・職場体験学習の受け入れ (継続)

内容: 大学・大学院生の学芸員資格取得のための実習の受け入れをします。また市内中学校・高等学校の職場体験学習の受け入れをします。

◎モニター制度 (継続)

内容: 自主事業(特別展、常設展、普及事業等)にモニターとして参加していただく方を公募し、感想などをレポートでまとめていただきます。また、全体で集まり意見を汲み取る機会を設けます。本年度は第3期1年目です。

◎美術館サポーター(ボランティア) (継続)

内容: ボランティアを広く社会教育活動の一環としてとらえ、市民が美術館活動に関わることのできる様々な機会を設けます。本年度は第3期1年目です。

◎若手地元作家展の支援 (継続)

内容: 空き展示室の有効活用の一環として、郷土ゆかりの若手作家の活動に於いて、展覧会事業プロデュース等の支援により、将来有望な若手作家の育成を図ります。今年度は調査年にあたります。

◎出前講座 (継続)

内容: 市内小・中・高等学校及び公民館向けに美術館学芸員が講師となり、出張講義を行います。

◎ジュニアキュレーター制度 (継続)

内容: 市内中学・高等学校で協力していただける学校と連携し、生徒の目線で収蔵作品を用いての展覧会(収蔵品展)や作品調査等を計画、実施します。今年度は調査年にあたります。

◎アンケート (継続)

内 容： アンケートの内容を随時検討しながら、実施します。

◎開館記念日イベント (新規)

内 容： 美術館開館記念日である6月17日に来館いただいたお客様に、当館のミュージアムグッズをプレゼントします。

◎年始特別開館「美術館でお正月」 (新規)

内 容： 特別展会期中の1月2日に来館いただいたお客様に、特別展ポスターをプレゼントする他、特別展関連イベントを開催します。

(資料収集事業)

◎資料収集事業 I 情報資料収集・調査 (継続)

内 容： 前年度に引き続き、郷土関係作家の調査及び、平成23年度以降の特別展事業の調査研究を行います。

◎資料収集事業 II 収蔵品の収集・保管 (継続)

内 容： 収蔵品の収集及び保護管理にあたります。



【 博物館法 関係条文一部抜粋 】

(博物館協議会)

**第二十条** 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

**第二十一条** 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

**第二十二条** 博物館協議会の設置、その委員の定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

【 米子市美術館条例 関係条文一部抜粋 】

(美術館協議会)

**第 19 条** 博物館法第 20 条第 1 項の規定により、美術館に米子市美術館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員 15 人以内で組織する。

3 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 前各項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

【 米子市美術館条例施行規則 関係条文一部抜粋 】

(美術館協議会の組織)

**第 9 条** 米子市美術館協議会(以下「協議会」という。)に会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(美術館協議会の会議)

**第 10 条** 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 前項の規定にかかわらず、委員の任命後初めての会議は、教育委員会が招集する。

3 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 前項の場合において、議長は、委員として議決に加わることができない。